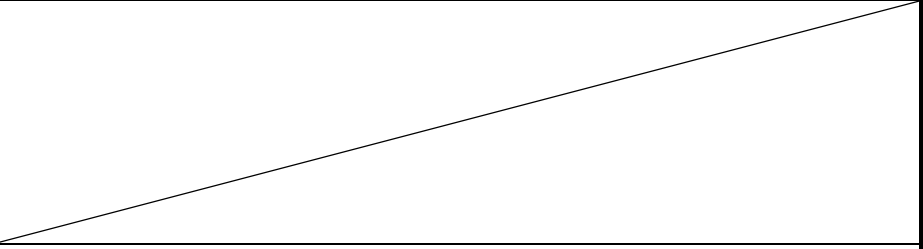
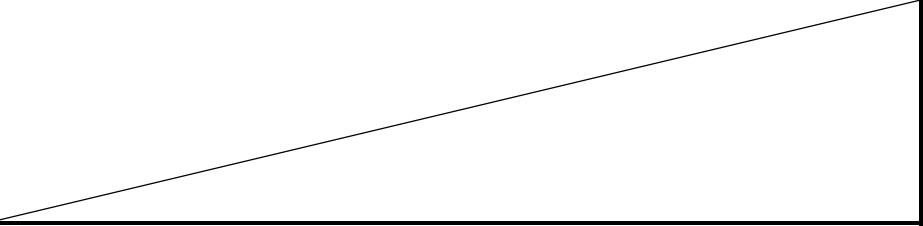
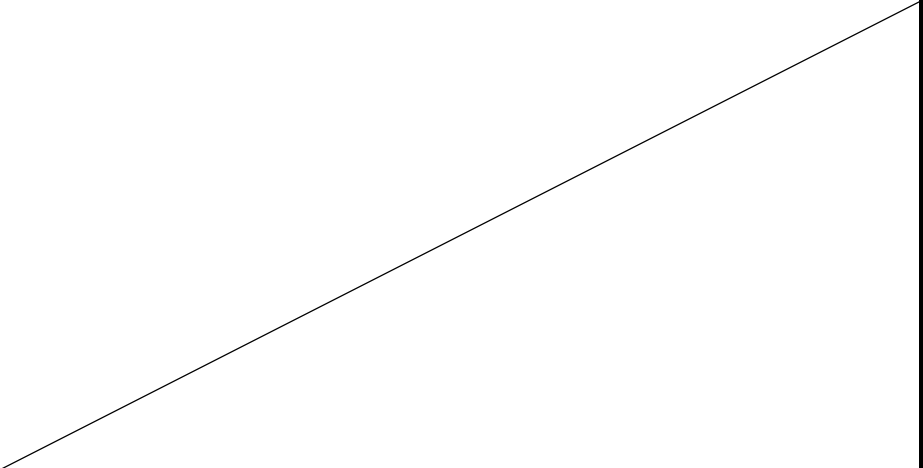


第三セクター改革プランの進捗状況及び今後のスケジュール

一般財団法人星と森のロマントピア・そうま

第三セクター改革プラン		①弘前・相馬周辺の地域観光振興並びに観光PRの拠点としての役割を担っていきけるように、市の支援体制を強化していく。
	取組事項	「弘前感交劇場」推進の施策と連携して、新たな視点からの商品開発などの提案や、財団が積極的に地域観光振興に寄与する公益事業等が行えるよう応援体制を構築していく。 (実施年度) 平成 22 年度～平成 24 年度
これまでの取組状況	平成 22・23 年度	<ul style="list-style-type: none"> 市から観光関連情報の提供を行った。 弘前感交劇場やわかネットへ関連情報の収集・提案を依頼した。
	平成 24 年度	<ul style="list-style-type: none"> 情報収集については市以外からのものを含め継続し、市として提供できる情報は随時提供している。
改革プランの進捗状況		<ul style="list-style-type: none"> 旅行エージェントと提携して全国へ向けたPRをしている。 「食」をメインとした宿泊・日帰りプランを展開している。 公益事業の応援体制は、新規展開していないため現状維持。
改革プラン推進に向けての課題		<ul style="list-style-type: none"> 相馬地区ならではの観光資源が少なく、地域を活かした商品造成が難しい状況にある。
平成 25 年度スケジュール		<ul style="list-style-type: none"> 情報収集については市以外からのものを含め継続し、市として提供できる情報は随時提供していく。 公益事業の応援体制については、財団の経営改善を行いながら、改めて協議したうえで整備していく。

<p>第三セクター 改革プラン</p>	<p>②経営状況の開示については、公益法人に関わる財務諸表の規定に従った最新のものに統一する。</p>	
<p>取組事項</p>	<p>経営状況の開示については、公益法人に関わる財務諸表の規定に従った最新のものに統一する。 (実施年度) 平成 22 年度</p>	
<p>これまでの 取組状況</p>	<p>平成 22・23 年度</p>	<p>・平成 22 年度決算書類から、公益法人に関わる財務諸表の規定に従ったものに統一している。</p>
	<p>平成 24 年度</p>	
<p>改革プランの 進捗状況</p>	<p>・平成 22 年度決算書類から、最新のものに統一しており、実施済みである。</p>	
<p>改革プラン推進に 向けての課題</p>		
<p>平成 25 年度 スケジュール</p>		

<p>第三セクター 改革プラン</p>	<p>③諸設備の老朽化が進んでいるため、その維持修繕等の費用の捻出及び公益法人改革に伴う財団の位置づけ・方向性を検討する。</p>	
<p>取組事項</p>	<p>施設の修繕・改修等費用の負担方法や、屋外遊具等の存続を含めて事業運営に係る財団並びに施設の位置づけ等を、設置の経緯や地域的背景等を十分考慮して、財団と綿密な協議を行ったうえで市としての方針を打ち出す。 (実施年度) 平成 22 年度～平成 23 年度</p>	
<p>これまでの 取組状況</p>	<p>平成 22・23 年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> 施設の修繕、改修等費用の負担方法を検討した。
	<p>平成 24 年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> 施設の修繕、改修等費用の負担方法を検討した結果、概ね 10 万円を超える費用については、原則として当面は市が負担することとした。
<p>改革プランの 進捗状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> 施設の老朽化が進んでいることから、長期的な改修計画の策定を検討することとしている。 	
<p>改革プラン推進に 向けての課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ロマントピアの修繕、改修にあたって、費用を市が負担するものについては、対応に時間を要し、また、観光客のニーズに即したサービス提供のための改装等に即応できていない。 施設の位置づけについては、財団の経営状況や営業方針等も考慮しながら綿密な協議を行っていく必要があると思われる。 	
<p>平成 25 年度 スケジュール</p>	<ul style="list-style-type: none"> 施設の所有と設備投資等の関係の整理については、当面の経営状況を考慮しながら、岩木・そうま両財団の整合性をとり、指定管理期間や指定管理料の見直しを行い、財政担当・財産担当と綿密な協議を行っていく。 	

<p>第三セクター 改革プラン</p>	<p>④「財団法人岩木振興公社」との連携や統合について検討を進める。</p>				
<p>取組事項</p>	<p>「財団法人岩木振興公社」との統合については、設置の経緯や地域的背景等を十分考慮して検討を進める。また、職員派遣の受入れや職員研修、情報交換（経営アドバイス）等を積極的に進めていく。 （実施年度）平成22年度～平成24年度</p>				
<p>これまでの 取組状況</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="276 696 493 891"> <p>平成 22・23年度</p> </td> <td data-bbox="493 696 1426 891"> <ul style="list-style-type: none"> ・今後の方針を検討するため、運営検討事業（経営アドバイス）を計画した。 ・経営アドバイザーにより、経営状況の調査・分析を行った。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="276 891 493 1133"> <p>平成 24年度</p> </td> <td data-bbox="493 891 1426 1133"> <ul style="list-style-type: none"> ・岩木振興公社からロマントピアへの経営アドバイス等を行なえる体制をとっている。 </td> </tr> </table>	<p>平成 22・23年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の方針を検討するため、運営検討事業（経営アドバイス）を計画した。 ・経営アドバイザーにより、経営状況の調査・分析を行った。 	<p>平成 24年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・岩木振興公社からロマントピアへの経営アドバイス等を行なえる体制をとっている。
<p>平成 22・23年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の方針を検討するため、運営検討事業（経営アドバイス）を計画した。 ・経営アドバイザーにより、経営状況の調査・分析を行った。 				
<p>平成 24年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・岩木振興公社からロマントピアへの経営アドバイス等を行なえる体制をとっている。 				
<p>改革プランの 進捗状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・両財団の経営状況等を比較のうえ、検討を進めている。 				
<p>改革プラン推進に 向けての課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・統合については、地元関係者の意向等も確認しながら、両財団との協議を進めていく必要があると思われる。また、修繕・改修経費の負担方法の違いも大きな問題となっており、両財団の経営状況が異なるためどちらかに統一することは容易ではないと思われる。 				
<p>平成25年度 スケジュール</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・統合については、公益法人改革による財団移行の状況を踏まえて、地元関係者の意向等も確認しながら、引き続き両財団との協議を進めていく。 ・岩木振興公社は平成25年度中に一般財団法人へ移行申請を行う予定である。 				